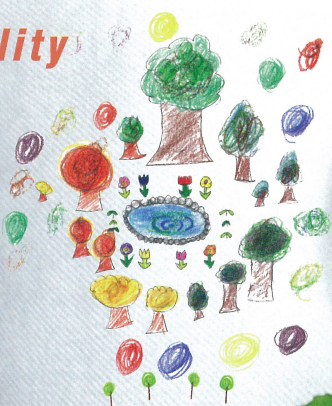


CSR

WAKAYAMA

*Corporate
Social
Responsibility*



続けよう森づくり。



企業の森 Topics

企業の森に新たな参画企業



CSR Report

「企業の森」参画企業・団体の社会貢献活動



和歌山県の関連政策紹介





森林保全・管理に係る協定 (企業の森)に3社調印で61社に

平成26年2月12日、住宅基礎鉄筋加工業の南海スチール株式会社(和歌山市)と、造成用集成材製造販売の丸紀木材工業株式会社(御坊市)が、平成26年11月4日、人材コンサルタントの株式会社ジーアップキャリアセンター(東京都)が県の進める「企業の森」事業により、森林保全活動を実施することとなりました。南海スチール株式会社は会社設立10周年記念事業として、丸紀木材工業株式会社は会社設立60周年記念事業として、株式会社ジーアップキャリアセンターは平成27年高野山開創1200年を契機として、「10年あゆみの森」「60年感謝の森」「心海の森」との名称で、今後10年間にわたり広葉樹等を育林する活動に取り組みます。今回の3社の参画により、参画団体数は61企業・団体、活動場所は6箇所となりました。

南海スチール株式会社「10年あゆみの森」



概要

実施地: 田辺市龍神村甲斐ノ川の山林約0.5ha

丸紀木材工業株式会社「60年 感謝の森」



概要

実施地: 日高川町愛川の山林 約7.5ha(植栽:0.5ha 間伐:7.0ha)

株式会社ジーアップキャリアセンター「心海の森」



概要

実施地: 田辺市龍神村広井原初鹿野の山林0.5ha

和歌山県 森林による二酸化炭素の吸収等環境保全活動認証事業

企業の森づくり活動により吸収した二酸化炭素の量を算定するなど、参画企業の環境保全活動を評価・認証し、「企業の森」事業に参画することを促すとともに、森林県である本県の地域特性を活かした地球温暖化対策を推進する事業です。

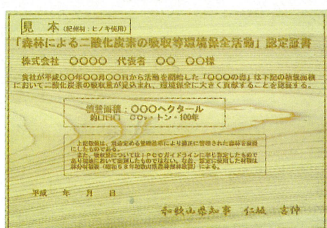
この認証事業は、「和歌山県地球温暖化対策条例」で排出削減計画を二酸化炭素の吸収量は、県林業試験場の試算による植栽樹木一〇〇年分の材積量をもとに、IPCガイドラインに準じて算定しています。また認証にあたっては、森林簿による土壌・立地条件の確認及び現地調査を実施しています。

認証した団体には、認証書と紀州材で製作した記念の「認証プレート」と「認証書」を交付するとともに環境問題に積極的に取り組む企業・団体として、広くPRさせていただきます。

これまで、認証した「企業の森」100年間で見込まれる二酸化炭素吸収量は、次のとおりです。

【認証実績】41企業・団体
【面積】120.35ha
【CO2吸収量】51,300ト/100年

【問い合わせ】
和歌山県環境生活総務課
TEL:073-441-2690
FAX:073-433-3590



[企業の森]事業参画 企業・団体一覧

企業	活動開始	活動地	面積
1 大阪ガス株式会社 「大阪ガスの森」	H17.3	田辺市	1.0ha
2 日本たばこ産業株式会社 「J Tの森 中辺路」	H17.3	田辺市	50.0ha
3 全日本空輸株式会社 「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」	H17.4	高野町	0.5ha
4 イオン株式会社、(財)イオン環境財団 「イオンの森調月」	H17.10	紀の川市	36.0ha
5 新日鐵住金株式会社和歌山製鉄所 「新日鐵住金和歌山の森」	H18.2	田辺市	2.5ha
6 サントリー株式会社 「サントリー『天然水の森 湯の峰』」	H18.4	田辺市	4.1ha
7 東京海上日動火災保険株式会社 「東京海上日動の森」	H18.4	紀美野町	1.1ha
8 セイカグループ 「セイカの森」	H18.4	日高川町	1.2ha
9 紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合 「紀陽の森」	H18.4	日高川町	1.3ha
10 東洋紡株式会社 「東洋紡みらいの森」	H18.4	日高川町	0.8ha
11 積水ハウス株式会社 「積水ハウスの森」	H18.4	田辺市	2.6ha
12 株式会社NTN紀南製作所 「NTN紀南 牟婁『和』の森」	H19.2	上富田町	1.0ha
13 東宝建設株式会社 「感謝の森」	H19.3	田辺市	0.7ha
14 パナソニック株式会社 「パナソニック・田辺龍神『ながきの森』」	H19.4	田辺市	20.0ha
15 花王株式会社和歌山工場 「花王の森 紀美野」	H19.4	紀美野町	0.7ha
16 三井住友信託銀行株式会社 「三井住友信託銀行『しんたくの森』」	H19.4	日高川町	0.8ha
17 積水化学工業株式会社 「積水化学の森」	H20.4	田辺市	2.7ha
18 富士通株式会社 「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森」	H20.4	田辺市	1.4ha
19 西日本電信電話株式会社(NTT西日本) 和歌山支店「輝きの森」	H20.4	田辺市	3.3ha
20 株式会社浅川組 「紀美野 あさかわの森」	H20.4	紀美野町	1.2ha
21 NEXCO西日本グループ 「つなぎの森」	H20.4	田辺市	11.0ha
22 岩本電気産業株式会社 「集いの森」	H20.4	田辺市	0.5ha
23 有限会社光明電設 「希望の森」	H20.4	田辺市	0.5ha
24 和歌山県オールトヨタ 「やすらぎの森」	H20.10	田辺市	1.9ha
25 さわかみ一般財団法人 「101年の森」	H21.4	田辺市	2.2ha
26 株式会社富士住建 「富士住建の森」	H21.4	田辺市	2.5ha
27 株式会社えにし 「湯の峰温泉モス&ナナズいにしへの森」	H21.4	田辺市	1.3ha
28 株式会社資生堂 「椿の森」	H21.5	白浜町	2.5ha
29 株式会社バンジー 「バンジーまごころの森」	H21.11	田辺市	2.2ha
30 中田食品株式会社 「中田食品 清姫の森」	H22.3	田辺市	3.5ha
31 株式会社NTTドコモ 「ドコモ紀の国・明恵峡の森」	H22.4	有田川町	0.9ha
32 有限責任監査法人トーマツ 「トーマツの森」龍神村	H22.4	田辺市	0.5ha
33 本州化学工業株式会社 「本州化学の森・日高川」	H22.11	日高川町	1.4ha

企業	活動開始	活動地	面積
34 パナソニック株式会社エナジー社 「パナソニック『えがおの森 紀の川』」	H23.4	紀の川市	4.4ha
35 三菱商事株式会社 「三菱商事 芽ぐみの森」	H24.4	田辺市	17.4ha
36 南海スチール株式会社 「10年 あゆみの森」	H26.3	田辺市	0.5ha
37 丸紀木材工業株式会社 「60年 感謝の森」	H26.7	日高川町	7.5ha
38 株式会社ジーアップキャリアセンター 「心海の森」	H26.11	田辺市	0.5ha

労働組合	活動開始	活動地	面積
1 ユニチカ労働組合 「ユニチカの森林」(協定期間20年)	H15.3	日高川町	2.0ha
2 関西電力労働組合 「関労ふれあいの森」	H16.2	田辺市	1.0ha
3 日本労働組合総連合会和歌山県連合会 「連合和歌山の森」	H18.3	日高川町	1.0ha
4 ダイキン工業労働組合 「ダイキン工業労働組合の森」	H18.4	田辺市	1.4ha
5 北越紀州製紙労働組合紀州支部 「北越紀州労組 虹の森」	H19.3	那智勝浦町	0.4ha

その他 団体	活動開始	活動地	面積
1 森林ボランティア団体 「ゲンジの森」	H16.4	高野町	0.2ha
2 NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ 「野球の森」	H16.4	かつらぎ町	1.0ha
3 NPO法人原風景 「原風景の森」	H16.4	かつらぎ町	0.5ha
4 ロータリークラブ 「ロータリー100年の森」	H16.5	高野町	3.0ha
5 高野熊野世界遺産連絡会 「空海の森」	H18.4	田辺市	1.0ha
6 公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会 「宅建の森」	H18.11	日高川町	1.1ha
7 モスバーガー共栄会関西支部 「湯の峰温泉 モスの森」	H19.11	田辺市	1.0ha
8 JA共済連和歌山 「JA共済 絆の森」	H19.12	日高川町	1.0ha
9 和歌山県印刷工業組合 「熊野再生の森」	H20.2	田辺市	0.5ha
10 わかやま市民生活協同組合 「きょうどうの森」	H20.4	古座川町	0.4ha
11 財団法人上山遺児育英会 「未来の森」	H20.10	有田川町	1.9ha
12 田辺・西牟婁電気技術者協会 「電気の森」	H20.11	田辺市	1.6ha
13 済生会和歌山病院 「済生の森」	H20.11	かつらぎ町	0.5ha
14 上富田町水道協同組合 「水道組合・水源の森」	H20.12	上富田町	1.0ha
15 和歌山県信用保証協会 「信用保証の森」	H21.4	有田川町	0.3ha
16 ロータリークラブ 「ロータリー熊野の森」	H22.10	田辺市	1.3ha
17 紀南生コンクリート協同組合 「生コン組合『40周年の森』」	H23.2	上富田町	0.8ha
18 和歌山県警備業協同組合 「和歌山県警備業協同組合『安全・安心の森』」	H23.5	田辺市	0.5ha
19 特定非営利活動法人森のライフスタイル研究所 「熊野・木霊の森」	H25.10	田辺市	2.8ha

平成26年11月現在

61 企業・団体 (活動地 62)

 220.3ha



新日鐵住金株式会社和歌山製鐵所

URL <http://www.nssmc.com/product/slag/>

新日鐵住金和歌山製鐵所では、鉄鋼スラグの潜在水硬性を利用した各種路盤材を製造販売しています。

強固な路盤構築が可能なJIS規格に準拠した路盤材から遊歩道や林道(作業道)の舗装、防草対策等にも効果的に使用できる簡易舗装材まで、多種多様な製品への対応が可能です。

当社は今後もスラグの新規利用技術開発及び有効利用促進を継続し、新規砕石採取抑制による自然環境保全や省Co2に貢献して参ります。



企業
「鉄鋼スラグを利用した
舗装材料(路盤材)」



公共道路路盤(田辺市)



林道舗装(有田川町)

大阪ガス株式会社

URL <http://www.osakagas.co.jp/company/csr/index.html>

大阪ガスの都市ガス製造所では、地域の里地・里山の再現と様々な生き物を育む生態系機能が、高い緑地の形成を目指しています。

2010年度からは、国連の生物多様性条約事務局が植樹等を呼びかけている環境教育運動「グリーンウェイブ」に参加しています。今年度も泉北製造所・姫路製造所では近隣の小学校の児童を招き、所員と一緒に地域の里山に産する低木や在来植物の移植体験を実施しました。



企業
「グリーンウェイブに参加
(生物多様性への取り組み)」



泉北製造所グリーンウェイブ(6月)

セイカグループ(セイカ株式会社、和歌山精化工業株式会社ほか)

URL <http://www.waseika.com/company/environment.html>

セイカグループは常に環境を重視した活動に取り組み、平成26年5月には11回目の「セイカの森」保全を行いました。また「セイカソーラー発電所」も順調に稼働し、環境にやさしい再生可能エネルギーを供給し続けています。

これからも環境とともに安全・健康を堅持し、みなさま方と広く地域社会に貢献できるグループとして活動を推進していきます。



企業
「企業の森」活動で自然と
こぼれるみんなの笑顔



日本たばこ産業株式会社

URL <http://www.jti.co.jp/csr/index.html>

JTは、2013年4月より世界遺産・熊野古道の石畳再生に3か年計画で取り組んでいます。その第4回目の活動を、10月18日に熊野古道中辺路ルート女坂で行いました。

これは石畳を埋めている土砂などを取り除き、本来の古道を再生させる作業です。先人が築いた石畳を往時の姿にすることで、貴重な歴史遺産を次世代に継承するためのお役に立てればと考えます。



企業
第4回世界遺産・熊野古道石畳
再生プロジェクト



積水ハウス株式会社

URL <http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2014/>



企 業

「積水ハウスの森」パッチ植栽成功

2006年春から活動を開始し、計画5300本の植樹の他、2011年春からは鹿などの食害から苗木を守る「パッチ植栽」という手法を取り入れ、地元の在来種を中心に「5本の樹」の植樹活動を行ってきました。その結果、順調に成長し立派な広葉樹の森に育っています。今後も「パッチ植栽」含め下草刈りやネット補修作業を実施しながら見守り、継続していきます。



パナソニック株式会社

URL <http://panasonic.co.jp/es/>



企 業

「パナソニック・田辺龍神ながきの森」で木に親しむボランティア

10月18日(土)第6回下草刈りボランティアを実施。86名の社員、家族が参加しました。今年は下草を刈る作業以外に7年前に植えた木の枝を切る作業も追加。

また木工教室を初めて行い、木材に触れる機会が少ない子ども達も丸太切りややすりかけの後、キノピーの焼印やウッドバーニングで文字を書いたり、ヒノキの香りがする自分だけのペン立てを作りました。



紀陽銀行

URL <http://www.kiyobank.co.jp/regionalactivities/forest.html>



企 業

「世界遺産定期預金」の取扱開始!

紀陽銀行ではCSR活動の一環として、毎年「紀陽の森」活動と、世界遺産保全活動「道普請ウォーク」に参加しています。

また、平成25年度より「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全活動をサポートするため、お客さまにお預け入れいただいた金額の0.01% 相当額を和歌山県世界遺産協議会に寄付させていただく「世界遺産 定期預金」の取り扱いを始めました。



東洋紡株式会社

URL <http://www.toyobo.co.jp/csr/>



企 業

「地球温暖化防止月間」展示会

毎年12月の地球温暖化防止月間に、従業員へのエコライフ推進を目的とした展示会を行っています。今年の本社展示会では、「みんなでシェアしよう!」～Fun to Share～をスローガンに、「エコライフの提案」、「夏の本社ビル節電結果」、「エコプロダクツ展」の3つをテーマに展示会を開催します。毎年約300人の来場者があり、職場や家庭でCO2排出削減に努力するきっかけとなっています。





三井住友信託銀行 和歌山支店

当社では平成19年度より和歌山県が推進する「企業の森」事業に参画し、当社が育成する森を「しんたくの森」と名づけて活動をしています。

また、毎年恒例の下草刈りは、9月6日晴天のもとに地元森林組合の方々の協力を得て、参加者全員が成長した苗木を愛しむように一生懸命作業を行うことができました。今後もこの活動を通じて森林保全活動に取り組んでいきます。



企業

森林保全活動「しんたくの森」



株式会社NTN紀南製作所

URL <http://ntn-kinan.com/>

株式会社NTN紀南製作所ではCSR、社会・環境貢献活動の一環として西牟婁郡上富田町生馬の企業の森「NTN紀南・牟婁『和(なごみ)』の森」を平成19年より活動しています。昨年に続き2014年度は11月22日に下草刈りを実施、従業員と家族計29名の協力により作業を行いました。

大きく成長した2000本の広葉樹と共に、今後も維持・活動を行って参ります。



企業

牟婁『和(なごみ)』の森



西日本電信電話株式会社(NTT西日本)和歌山支店

NTT西日本グループ総勢80名で、平成26年6月7日に田辺市龍神村「輝きの森」下草刈り参加の為、龍神市民センターに集合しました。入山前、突然の雨により、下草刈り作業が中止になりましたが、龍神森林組合様のご協力により龍神ドームで、時間と重さを競う丸太切りゲームを全員で楽しみました。雨には勝てませんが、今後とも森林保全活動に取り組んでまいります。



企業

NTT西日本和歌山支店
「輝きの森」7年目

花王株式会社 和歌山工場

花王株式会社和歌山工場は、本年4月に行われた「全国都市緑化祭」にて、第2回「みどりの社会貢献賞」を受賞しました。工場敷地内を縦断する防潮林を、歴史や文化、生態系に配慮しながら保全管理を行っていること。また、工場見学やエコラビミュージアムでの情報発信と環境コミュニケーションの取り組みが評価されました。



企業

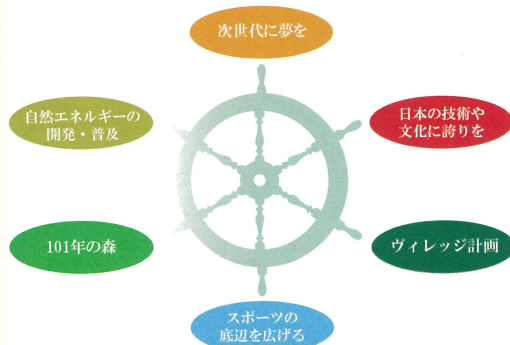
和歌山工場が
「みどりの社会貢献賞」を受賞

さわかみ一般財団法人

URL <http://www.sawakami.org/>

2009年よりスタートした自然環境保全プロジェクト「101年の森」。植樹した木々の成長を確かめ、人が手を入れることで、より遅しく、豊かで、未来につながる美しい自然創造活動を継続しています。また、当財団では、すべての活動を大きく6つのカテゴリーに分類して「人がとことん心豊かに日々を暮らせる社会づくり」のために、日々、挑戦を続け、活動の歩みを進めています。

さわかみ財団は、6つの挑戦に燃えています



企業
「101年の森」プロジェクト進行中
一步一步のあゆみを大切に！

和歌山県オールトヨタ「やすらぎの森」

和歌山トヨタ自動車(株) 和歌山トヨペット(株) トヨタカローラ和歌山(株)
ネットトヨタ和歌山(株) トヨタ部品大阪共販(株)

和歌山県オールトヨタグループでは龍神村森林組合様のご協力のもと、2008年の植樹以降、森づくりに取り組んでいます。

毎年約100名が参加し、下草刈りなどの作業を行い、気分晴れ渡る青空の下、追加植樹も行いました。これからも引き続き、環境保全活動に取り組んでいきたいと考えております。



企業
やすらぎの森



西日本高速道路株式会社

URL <http://corp.w-nexco.co.jp/csr/>

「DRIVE & LOVE」プロジェクトでは、交通安全PRのため浜寺公園で開催された「2014おおさか交通安全ファミリーフェスティバル」に参加してきました。巨大ガラガラ抽選で交通安全啓発グッズをプレゼントすると、お子様たちは大喜び！皆様に「交通事故ゼロ」の大切さを伝えられました。私たちはこれからも交通事故ゼロを目指して活動をしてまいります。



企業
交通事故ゼロを目指して、
各地でPRイベント実施中！

株式会社モスフードサービス

URL <http://www.mos.co.jp/>

モスバーガー本部では、社会貢献活動の一環として中高生の職場訪問を受け付けています。和歌山県からは、本年度も中学校1校を受け入れました。最初は生徒さんたちも緊張していますが、気さくな挨拶や社員のわかりやすい説明に緊張もほぐれ、目を輝かせていろいろと興味を示しています。また、社員も生徒さんの質問等で気づく事もあり、お互いに良い刺激を受けています。



企業
職場訪問を受け入れています

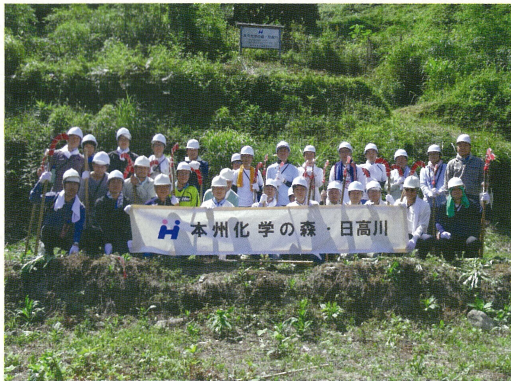


本州化学工業株式会社

平成26年7月26日(土)に、「本州化学の森・日高川」で4回目となる下草刈りを実施しました。前年度は悪天候のため中止となりましたが、今年度は打って変わって晴天となりました。猛暑の中、社員33名が外部関係者のご協力の下熱心に作業しました。今後も本活動を通じ、環境意識の向上と森林保全に取り組んでいきます。



企業
本州化学の森・日高川里山再生
(4年目の取り組み)



株式会社富士住建

大船渡市では多くの学校の校庭に仮設住宅が建設され、子ども達が運動できる場所や機会が少なくなり、運動不足だけでなく、ストレスの蓄積等、心身の問題が心配されています。子ども達がのびのびと運動できるよう、大船渡市の少年用グラウンド整備に760万円を寄付しました。今後も様々なかたちで被災地の支援活動を続けていきます。



企業
大船渡市の学校グラウンド
整備費用を寄付



三菱商事株式会社

URL <http://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/mcforest/>

2012年10月に東京丸の内の中三菱商事本店ビル1階にオープンした「MC Forest」は、当社のCSRの取り組みを紹介したり、様々なセミナーやワークショップ等を開催しているCSRステーションです。お近くにお越しの際は是非お寄り下さい。



企業
[MC Forest]

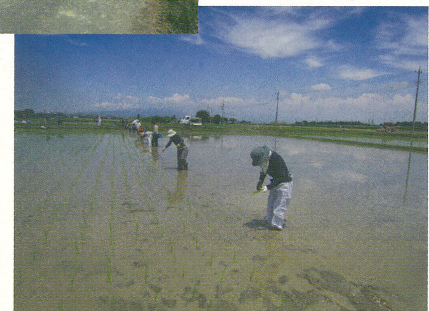


株式会社 えにし

店舗で提供中の井やおにぎりに使用しているお米は、殺虫剤や殺菌剤を使わず有機栽培された稲に少しの農薬を散布した特別栽培米です。仕入れ価格は高くなりますがご利用頂いているお客様と農家の皆様の為にこれからも仕入れさせていただきます。



企業
「こだわり農家を応援しています」



ユニチカユニオン

URL <http://www.unitika-union.or.jp/>

ユニチカユニオンは、2003年に国内での社会貢献や環境保護を目的とした「緑のプラン」をスタートしました。

緑のプランは、『ユニチカの森』と名づけた山林に苗木を植林し、組合員参加による研修会で、木々を生育させるための下草刈りや枝打ち、間伐などを実施しています。

2014年9月の研修会では29名が参加し、これまでの参加人数が延べ350名を超えました。今後もより多くの方に自然の大切さを体感してもらいます。



労働組合

『ユニチカの森』は立派な森へ

日本労働組合総連合会・和歌山県連合会 (連合和歌山)

連合和歌山は、環境保全の取り組みとして、和歌山県の「企業の森」事業に参加し、2006年3月25日に「連合和歌山の森」(日高川町寒川)にウバメガシやケヤキなどの広葉樹2,000本を植樹しました。

その後も毎年、組合員相互の連携と地域住民との交流を図りながら地球温暖化防止への一端を担うため、下草刈りを実施し、「連合和歌山の森」の保全活動に取り組んでいます。

今年も10月4日(土)に1時間程下草刈りを行いました。作業現場は、急斜面で楽ではありませんでしたが、参加者の方は、美山村森林組合の職員の指導を受けながら、汗を流し作業に励みました。



労働組合

「連合和歌山の森」下草刈りを

丸紀木材工業株式会社

当社は、今年で60周年を迎え感謝の森事業を開始し、2014年7月に第一回「間伐作業」を美山村森林組合様ご指導のもと、社員約50名で実施しました。暑い中、全員が初めての慣れない作業に苦戦し、伐採作業の大変さを実感しました。

今後とも、ご協力・ご指導を戴きながら感謝の森事業を通し、本業の木工業にも活かせる様、社員一丸となって活動に取り組んでまいります。



約20年生の木



企業

60周年記念感謝の森

南海スチール株式会社

南海スチール株式会社では、平成26年度より和歌山県が推進する「企業の森」事業に参画し、森林保全活動を実施することになりました。

「10年あゆみの森」と名づけ、平成26年4月に植樹をし5月と9月には社員が参加し下草刈りを行いました。

また、ワイヤーメッシュと鉄筋を使った「獣害防護柵」を設置し植林を守っています。植栽環境との共生など環境意識啓発を図り、環境保全活動に取り組んでまいります。



企業

10年あゆみの森



NPO法人 原風景

原風景の森に、山桜とクヌギを2年にわたり植樹して10年が経った。既に人間の背丈をはるかに超え、山桜とクヌギの森らしくなってきた。足元の草むらにはイノシシの巣や痕跡多数あり、クヌギのドングリがイノシシの食糧となり、原風景の森が生態系の一部になっていることを実感した。今後も原風景の森は、補植等を行い人間と動物たちの共生できる森づくりを行う。



その他
団体

原風景の森10年を経て



ダイキン工業労働組合

環境問題への取り組みの一環として開始した「ダイキン労組の森」での森林保全活動は9年目を迎えました。今年は6月、7月に計80名が参加する等、活動が定着しています。

こうした活動が環境問題への関心を高めており、和歌山県以外の地域のNPOと協力しての森林保全活動や、地域社会と協力しての河川清掃活動等、環境保全の取り組みの広がりにつながっています。



平成18年4月



平成26年6月



労働組合「ダイキン労組の森」を活用した森林保全活動

北越紀州製紙労働組合 紀州支部

私たち、北越紀州製紙労働組合は地域貢献を重要なテーマとしてとらえています。毎年秋に開催される紀宝みなとフェスティバルでは、会社と協賛うどんの販売などを行っています。

また連合和歌山新宮東牟婁地区協に加盟し、メーデーイベントなどを通じて地域貢献活動を行っています。地域に愛され、この地で魅力を持ち続ける活動を展開して参ります。



労働組合

私たちの地域貢献



2014/10/19

国際ロータリー第2640地区

国際ロータリー創立100周年事業の「ロータリー100年の森林(モリ)」は10年を迎え、植えた2,424本の「高野六木(リクボク)」の広葉樹は、今、緑豊かに育ち、100年後の素晴らしい景観が想像されます。又緑による二酸化炭素の吸収や、水資源効果にも寄与しつつあります。又、目標とした世界遺産の「紀伊山地の霊場と参詣道」のバッファゾーンを良好化させています。

この事業は今年度で終了の予定でしたが、木の高さが2mの成木を予定される平成29年度頃迄延長し、見守って参ります。



その他
団体

ロータリー100年の森林

もり

わかやま市民生活協同組合

URL <http://www.wakayama.coop/>

今年3月と8月に企業の森「コープきょうどうの森」で「古座川であそぼう」を開催しました。古座川町や森林組合のご協力のもと、古座川特産のゆずと砂糖を煮つめて作る「ゆずマーマレード作り」や、こんにやく芋から作る「こんにやく作り」、「陶芸教室」、「おはし作り」、「トレッキング(森の散策)」など、自然とふれあい、様々な体験をしました。



その他
団体

「コープきょうどうの森」
森林保全と古座川町との交流

公益社団法人 和歌山県宅地建物取引業協会

URL <http://wakayama-takken.com/>

公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会は、公益法人の一員として公共事業用地の代替地斡旋業務や献血活動などに取り組んでおります。平成18年9月より日高川町にて和歌山県の優れた自然やそれを育んできた豊かで多様な地域社会とのふれあいや交流を通じて補植を行いながら少しでも森林環境保全活動のお役に立てればと思っており今後の成長を期待したいと思います。



その他
団体

「宅建の森」(日高川町)

和歌山県信用保証協会

当協会が「企業の森」事業に参画して5年が経ちました。5年前、役職員自らの手で植えたクヌギやヤマモミジの苗木は順調に生育しているものの、豊かな森を形成するにはまだまだ時間と努力が必要であると感じました。今後も補植や下草刈り続ける事で森を育て、社会貢献の輪を広げていくと共に、次世代へ承継すべき自然環境の保全に努めていきます。



その他
団体

未来のための森づくり

JA共済連 和歌山

JA共済では地域貢献活動の一環として平成19年度より「企業の森」事業に参画しています。平成26年7月19日には全職員で「絆の森」の下草刈りを実施しました。参加した職員は、この森がCO2削減や大雨の時の土砂崩れなど災害防止に役立つ森になってくれることを願いながら、下草刈りを行いました。今後もこの活動を通じ、未来につながる森づくりに取組みます。



その他
団体

「JA共済 絆の森」で未来につながる森づくりを行っています



「企業の森」の活動で「オフィスの森」を作いませんか

木造住宅は「都市の森林」や「第二の森林」とも言われています。それは、森林の中で育てられた木を都市の中で使うことで、森林の中と同様に都市の中でも“炭素の固定”という機能を発揮することが出来るからです。「オフィスの森」は営業窓口の待合イスや事務所内で活用していただくため、既製品では無くデザインから制作まで社員の方々に携わっていただき完成させる取り組みです。

取り組みの流れ

1

自社のオフィスで使用出来る木製テーブルやイスのサイズや、デザインを社員と関係者で協議して決める。

2

決定したサイズ・デザインを基に一次加工（製材・仮の組み立て）を県内企業等が行う。

3

「企業の森」活動時に、二次加工（やすりがけ、塗装、ワックスがけなど）を行い、参加者で最終の組み立てを行う。
※二次加工や最終の組み立てなども、県内企業等へ委託する事も可能です。

4

自社オフィスにて使用していただく。



木を植える（植栽）

木を使う（木製品）

CO2を吸収

CO2を固定

地球温暖化の防止

環境保全

“環境保全”という観点から見ると、
「木を使うこと」は、「木を植える・育てること」
と同じ効果を発揮することができます。





木材に触れると「ストレスが和らぐ」、
「心が落ち着く」といった効果もあり、
環境保全に加え、お客様や社員の皆様の
「癒しの空間」としての効果も期待出来ます。



「企業のふるさと」制度



関連事業の紹介

高齢化や担い手の減少が進行している農村地域において、「食」や「農業」に対する関心が高い企業がCSRの一環として、農村地域の農地や景観、伝統技術等の資源を活用しながら、地域の方々とともに安全・安心な農産物づくりや景観保全等の協働活動を行う取組。

仕組み



協働活動は、参画する企業と地域に応じて、県が仲立ちしながらオーダーメイドなプログラムを作成。

これまでの取組実績について

企業のふるさと第1号【平成21年～】

- 実施地域：かつらぎ町天野地区
- 企業等名：伊藤忠商事株式会社
- 受入組織名：天野の里づくりの会

世界遺産に登録された“丹生都比売神社（にうつひめじんじや）”や“高野山町石道（こうやさんちょういしみち）”等の史跡や高野山ゆかりの口マン溢れる伝説の残る天野地区で、田植えや稲刈り体験、史跡の清掃・保全活動を実施。



企業のふるさと第2号【平成22年～】

- 実施地域：田辺市本宮町発心門地区
- 企業等名：関西電力労働組合
和歌山地区本部
- 受入組織名：NPO法人熊野本宮

世界遺産に登録された“熊野本宮大社（くまのほんぐうたいしゃ）”を臨む熊野参詣道中辺路（くまのさんけいどうなかへじ）のハイライトの地である発心門地区で、田植えや稲刈り、野菜栽培体験を実施。



企業のふるさと第3号【平成24年～】

- 実施地域：橋本市西畑地区
- 企業等名：井関農機株式会社
- 受入組織名：くにぎ広場・
農産直売交流施設組合

江戸時代に栽培され昭和初期に途絶えた幻の“畑ごんぼ（はたごんぼ）”の産地化を目指す西畑地区で、井関農機の機械力を駆使し、は種から収穫作業を実施。



問い合わせ



和歌山県農林水産部経営支援課

農地活用班「企業のふるさと」担当

TEL:073-441-2931 FAX:073-424-0470

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070900/hurusato/index.html>



10万人の参詣道「環境保全」活動

環境保全活動“道普請”参加企業・団体募集

～世界遺産を次世代に継承するために～

世界遺産の文化を育んだ紀伊山地は、年間を通して雨量が多く、台風などの災害にもたびたび見舞われる地域であり、参詣道の傷みも確認されています。こうした条件の中で登録資産を大切に保全し次世代に引き継いでいくためには、多くの人々の理解と協力により、参詣道の継続的な保全活動（道普請）を展開していくことが必要です。和歌山県では、企業や団体の皆様と連携し、参詣道の保全活動（道普請）を実施しています。企業・団体のCSR活動や研修として楽しみながら世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全に取り組んでみませんか。



みちぶしん 道普請について

世界遺産（登録資産）の修復は、基本的に一般の方が携わることはありません。しかしながら、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全活動は、登録資産が「道」であることから、当該市町の文化財担当者の立ち会いのもと、和歌山県世界遺産センター職員のレクチャー等をうけて、直接作業に関わることができる日本で唯一の場所です。特別な資格も必要なくどなたでも気軽に取り組んでいただけます。

保全活動実施までのプロセス

1 お申し込み

和歌山県世界遺産センターまたは和歌山県観光振興課までお問い合わせ下さい。詳しい資料を送付させていただきます。

2 プランニング

人数、日程、場所や作業量等のご要望を伺いながら、和歌山県世界遺産センターより作業内容等をご提案させていただきます。

3 事前PR

作業内容確定後に報道機関への情報提供を行います。

4 道普請実施

該当市町の文化財担当者立ち会いのもと、和歌山県世界遺産センター職員による事前レクチャー、技術指導をさせていただきます。

5 事後PR

実施内容をホームページへ掲載するとともに和歌山県世界遺産センター展示パネルにおいて紹介させていただきます。



作業前



作業後

問い合わせ



和歌山県世界遺産センター

〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮100-1
TEL:0735-42-1044 FAX:0735-42-1560
<http://www.sekaiisan-wakayama.jp/>

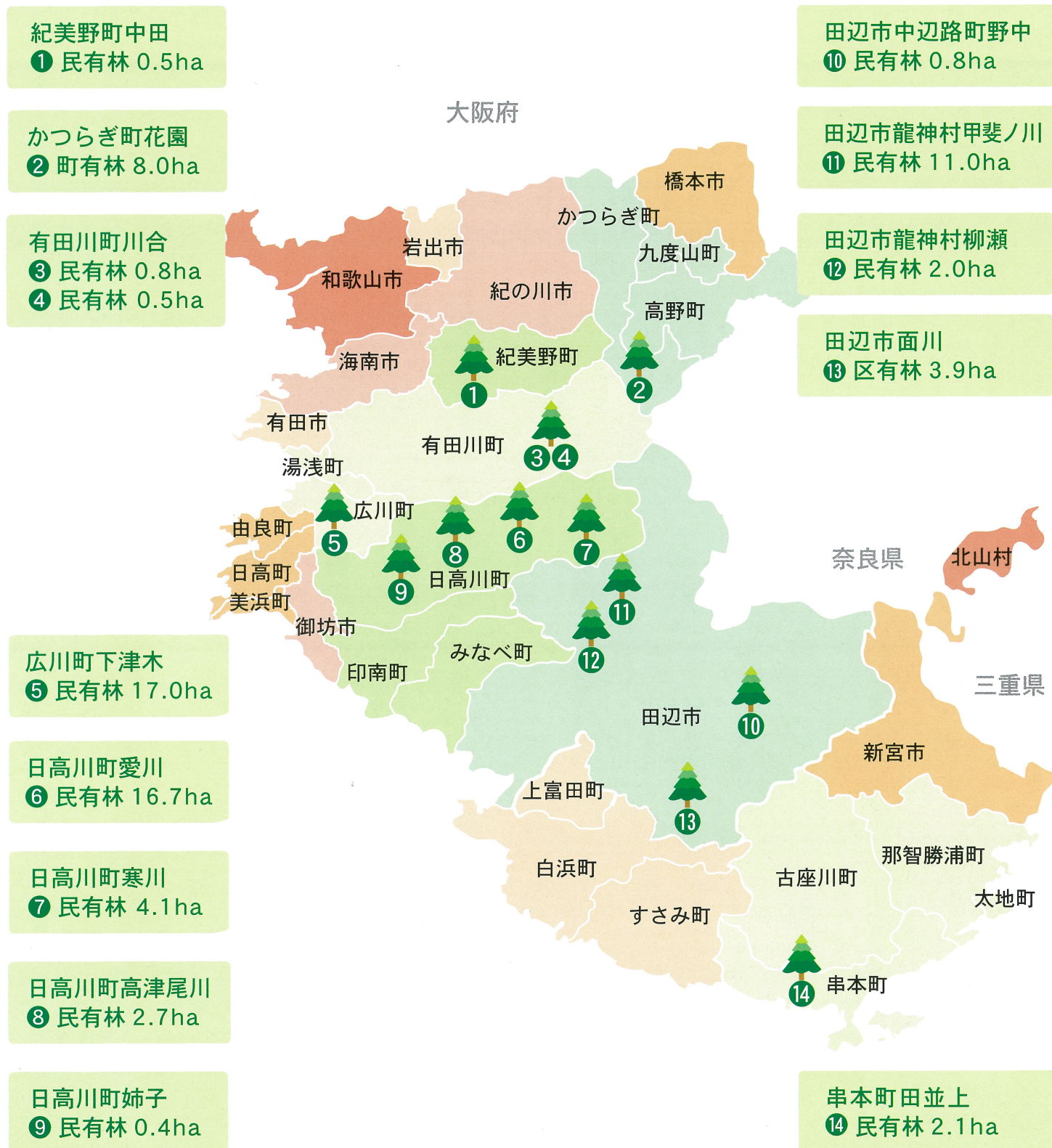


和歌山県観光振興課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1
TEL:073-441-2424 FAX:073-432-8313
E-mail:e0624001@pref.wakayama.lg.jp



企業の森の候補地



〔発行〕

和歌山県農林水産部 森林・林業局 森林整備課 緑化推進班

〒640-8585 和歌山市小松原通 1-1

TEL.073-441-2982 FAX.073-432-5850

E-mail:kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

〔企業の森〕

http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070700/kig_mori/kig_mori.html



環境に優しい植物油インキを使用しています。

